



# Install FAX Service

ES-89Light — 配線する信号は ① 表示です。

平成11年10月22日 作成  
平成17年 3月15日 更新

BOX No.100305

**車両情報**

トヨタ クラウン・エステート (ワゴン) ・マジェスタ

平成11年9月~13年8月

S17#系

1/2ページ ES-89Light

Type

N.L.

Opt.

多重通信用ドアロックリレー (EP074) が必要

**① 注意事項**

- ・エンジンイモバイザーシステムが標準装着されている車種があります。  
クラウン・エステートの2JZ-FSE (3000cc) エンジンの車種  
マジェスタは、全車標準装着
- ・エンジンスターターは、イモバイザー対応モデル (受信機に4極コネクタが付いているモデル) のみ取り付けできます。
- ・取り付けの際は、T-1イモビ対応ユニット (EP078)、又はT-6イモビ対応ユニット (EP084) を使用します。  
(イモビ対応ユニットは、どちらでも使用可能。)
- ・詳細は、イモビ対応ユニットの取付説明書を参照してください。

**A/T車設定が必要な行のみの**

(A/T車設定作業について)  
配線・受信機取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のキースイッチをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のA/TシフトレバーをRレンジに動かし、受信機のアラーム音が変わった後 (約3秒後) Pレンジに戻す。
- ④ 車両のキースイッチをOFFにしてキーを抜く。
- ⑤ 設定完了。

※設定作業をしないと、エンジンスターターでエンジンがかかりません。

**配線内容(受信機CN2線色) 車両配線色**

- 止めネジ等  
 ① ナット ② ビス ③ 隠れビス

イモビアンブレユニットからの中継  
5P白色カプラ

**T-1又はT-6 対応ユニット**  
5Pコネクタを割込接続

キーシリンダ直付け

**専用ハーネス**  
T118L

Pブレーキペダルの  
1P白色カプラ

**Pブレーキ(橙)**  
黄/黒

① サイドブレーキ解除  
レバー部分にねじ

コラムカバー内  
6P黒色カプラ

**ホーン(緑)**  
緑/白

キー照明  
2P白色カプラ

**ドア(紫)**  
白/黒

サイドステップを  
外した中の配線束内

① **オートライト(白)**  
赤/緑

機能付き車のみ配線  
(2/2ページの  
注意事項確認)

**① 注意事項 (電動パドルリフト付き車)**

※ドアタイマー機能は使用できません。  
(エンジンスターターでアイドリング中にキーを差し込んでも、電動チルトステアリングが動かないため)  
送信機でSTOPを押してエンジンを止めてから、車両にキーを差し込んで下さい。

① ドアロック/アンロック、及びL端子の配線については、2/2ページを参照してください。

① キーシリンダカバーを外した中に隠れネジ

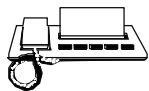
① 足元上のカバーを先に外す (ネジ2本)

**① 注意事項 (ES-89ProLightのみ)**

ターボ車でアフターアイドリング機能を使用する場合は、必ず以下の設定手順で、モードの変更を行ってください。

- ① 車両のキースイッチをONする。
- ② リモコンでSTARTとSTOPボタンを同時に押す。(操作音: ピピピッ)
- ③ リモコンでSTOPボタンを押す。(操作音: ビッ)
- ④ リモコンでSTARTボタンを押す。(操作音: ビビッ)
- ⑤ リレーユニットからピピー音が出て、リモコン液晶の右下が点滅すれば設定完了。
- ⑥ 車両のキースイッチをOFFして抜く。

※上記の設定 (アフターアイドリングモードの変更) を行わないと、アフターアイドリングを使用時、走行後キーをOFFする際に、車両のセルモータに飛び込みが起きる場合があります。  
…キーシリンダ内の1GON~ACC間で、STと1Gがショートする車両があるため。



# Install FAX Service

ES-89Light — 配線する信号は ① 表示です。

平成11年10月22日 作成  
平成17年 3月15日 更新

BOX No.100305

車両情報

トヨタ クラウン・エステート (ワゴン) ・マジェスタ

平成11年9月~13年8月

S17#系

2 / 2 ページ

ES-89Light

Type

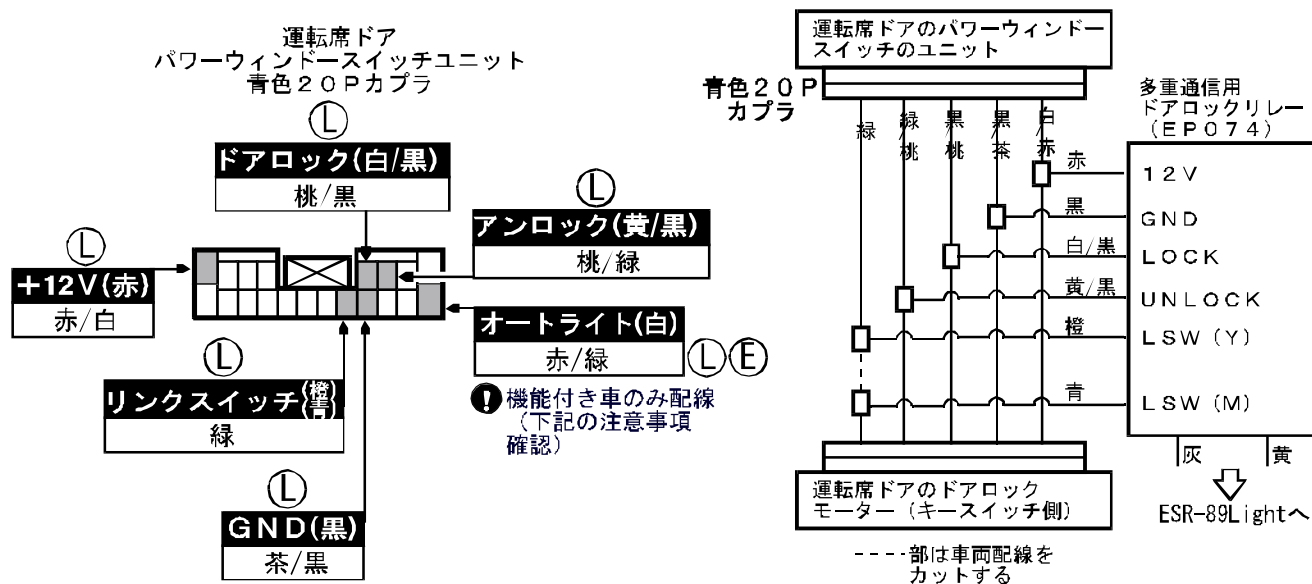
N.L.

Opt.

多重通信用ドアロックリレー (EP074) が必要

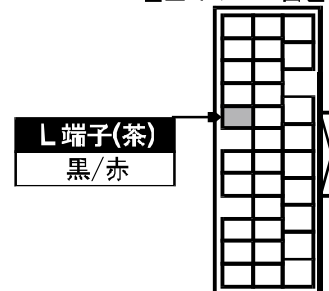
① ドアロック/アンロック等の配線は、運転席ドアのパワーウィンドウスイッチユニットのカプラに行います。  
別売の多重通信用ドアロックリレー (EP074) が必要です。

## ① ドアロック・アンロック



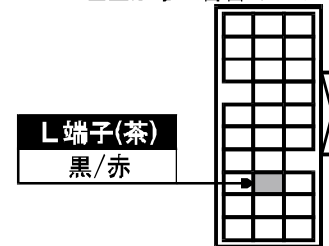
① L端子の配線先は、エンジンルーム内 (ボンネット内) 正面から見て右側のエンジンコントロールECUです。カバー (ネジ3本) を外した中。

① クラウン/エステートの2JZ-FSEエンジン以外エンジンコントロールECU左上の31P白色カプラ



① クラウン/エステートの2JZ-FSEエンジンのみとマジェスタ全車

エンジンコントロールECU  
左上から4番目の28P白色カプラ



### ① 特有の注意事項 (ES-89Lightのみ)

- オートロック機能が使用できない場合があります。(車両のキーでアンロックした時に、キー照明又はルームランプが点灯する車種。)
- (1)の場合、ドアタイマーは、送信機でアンロック操作後から20秒間作動してエンジンが停止します。(ドアを開ける前からドアタイマーが作動しますが異常ではありません。)
- (1)の場合、旧ES-89Lightは、送信機でアンロック操作後にエンジンが停止します。(ドアを開ける前にエンジンが停止しますが異常ではありません。)
- 盗難警報機能をセットしてあるとき、純正キーレスエントリーでアンロックを行うと、盗難警報が作動するので注意してください。(盗難警報のホーンが鳴りますが異常ではありません。)
- オートライトキャンセル機能と、盗難警報機能の併用ができない車種があります。(エンジンスターターで始動して、STOP操作でエンジン停止直後から、1秒以内にキー照明が消灯しない車種)この場合には、いずれかの機能を選択してご利用ください。

① この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.